

本混相流学会 2009 年度第 1 回理事会・議事録

日時：平成 21 年 8 月 9 日(日)12:30-13:45

熊本大学工学部研究棟 I 5 階 502 室

出席者(理事)：社河内敏彦(会長)、三島嘉一郎(筆頭副会長)、功刀資彰(副会長)、齋藤隆之(副会長)、竹村文男(企画部会長)、土屋活美(国際部会長)、辻本公一(総務部会長)、奈良林直(北海道地区担当理事)、高橋弘(東北地区担当理事)、岡本孝司(関東地区担当理事)、佐藤恵一(北陸・信越地区担当理事)、末包哲也(中国・四国地区担当理事)、高曾徹(九州地区担当理事)

出席者(オブザーバー)：寺坂宏一(混相流技術リエゾン専門委員長)、阿部 豊(前副会長)、梅川尚嗣(前関西地区担当理事)、佐田富道雄(論文審査委員長)、近藤健(事務局)

議題と配布資料：

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. 会長挨拶、理事紹介、理事役員名簿確認 | [資料 2009-1-01] |
| 2. 前回議事録の確認 | [資料 2009-1-02] |
| 3. 今年度理事会開催スケジュールについて | [資料 2009-1-03] |
| 4. 委員会委員 | [資料 2009-1-04] |
| 5. 地区代表の選出について | [資料 2009-1-05] |
| 6. 学会賞の選考準備について | [資料 2009-1-06] |
| 7. 情報部会報告 | [資料 2009-1-07] |
| 8. その他 | |
| (1) プライバシーポリシー | [資料 2009-1-08] |
| (2) 休会について | [資料 2009-1-09] |
| (3) 学会の活性化について | [資料 2009-1-10] |
| (4) 日本工学会 130 周年事業の資料について | [資料 2009-1-11] |
| (5) 学会からの退会者について | [資料 2009-1-12] |
| (6) 第 6 回 ISMTMF の決算について | |

議事：

1. 会長挨拶、理事紹介、理事役員名簿確認
出席した理事・役員の自己紹介を行った。
2. 前回議事録の確認
・辻本総務部会長から資料 2009-1-02 に基づき 2007 年度第 4 回議事録の確認があった。
3. 今年度理事会開催スケジュールについて
・2009 年度理事会のスケジュール調整を行い、下記の通り計 4 回開催することとした。
 - 第 1 回：平成 21 年 8 月 9 日(日)12:30-13:45 熊本大学
 - 第 2 回：平成 21 年 10 月 10 日(土)13:00-17:00(名古屋) → 名大予定
 - 第 3 回：平成 22 年 3 月 6 日(土)13:00-17:00(大阪)
 - 第 4 回：平成 22 年 7 月 3 日(土)13:00-17:00(東京)

ただし、予備日として12月に臨時の理事会を開催する可能性もあることを確認した。

・旅費支給額の計算方法については、総務委員長作成の原案を承認し、今後支払いに関しての要望があれば事務局へ照会することとなった。

4. 委員会委員

・辻本総務部会長から資料2009-1-04に基づき各種委員会委員長について説明があり、承認した。

5. 地区代表の選出について

- ・辻本総務部会長から資料2009-1-05に基づき、評議員を推薦する地区代表者の説明があった。
- ・2名中1名交代になる監事については、三島筆頭副会長が調整を担当することとした。
- ・評議員、監事選挙までのスケジュールを確認した。

6. 学会賞の選考準備について

- ・社河内会長より、2009年度学会賞選考委員長として三島嘉一郎氏が推薦され、理事会として承認した。
- ・表彰規定に基づき、2009年度名誉会員選考委員長を三島筆頭副会長が担当することを確認した。

7. 情報部会報告

- ・梅川委員（道奥委員長 代理）から資料2009-1-07に基づき、新旧委員、編集委員会開催日程等の説明があった。
- ・精選論文集がNo.5として発刊されることで、価格設定について検討の必要の可能性があることの説明があった。

8. その他

(1) プライバシーポリシーについて

2008年度、案については理事会承認後、現在、会員にパブリックコメントを徴収している。(期限8/31)その後、修正がなければそのまま内容につき、確定することとした。

(2) 休会について

2008年度、休会の手続き案が示されていた。この休会規定ならびに、本体である会員規定も合わせ次回理事会で審議することとした。

(3) 学会の活性化について

- ・会長より学会活性化について、いくつかの項目について資料に基づき説明があった。
- ・法人制度については会長より功刀副会長に引き続き検討の依頼があった。
- ・会員増強については会長より齋藤副会長に引き続き検討の依頼があった。
- ・本学会での英文ジャーナル誌の立ち上げに関する説明があり、会長より岡本理事、賞雅先生、三島副会長の3名の方々によりご検討いただくようお願いがあった。

(4) 日本工学会130周年事業の資料について

竹村前総務委員長より上記事業に関する学会よりの提出資料に関して、配布資料に基づき説明があった。近日中に意見聴取し、それを反映して最終版を提出することを承認した。

(5) 学会からの退会者について

社河内会長より退会者の一覧（配布資料）の説明があった。会長から会議に出席した理事等に、以下のお願いがあった。(i)知り合いの退会者には退会を思いとどまられるようお願いして欲しい(ii)お知り合いに入会をお願いして欲しい。

(6) 第6回 ISMTMF の決算について

斉藤財務委員長より昨年度開催された第6回 ISMTMF の余剰金につき次回開催への基金としたいとのお願いがあった。学会の会計上において問題なければ、承認することとした。

以上

総務委員長：辻本公一